

業務案内

2023

みやざきの次代を担う企業を支援！



公益財団法人

宮崎県産業振興機構

Miyazaki Enterprise Promotion Organization

I	機構の沿革・運営方針	1
II	機構の概要	2
III	機構の活動紹介	3
1	中小企業の経営課題に対する相談・助言 (高度で最適な支援の提供)	4
2	新事業の創出、新分野への進出に関する助成	8
3	中小企業の経営基盤強化のための 取引振興、設備導入支援	10
4	ビジネスチャンス拡大のための情報の 収集と提供	13
5	企業の人材育成に関する支援	14
6	本県産業の基盤づくりに関する支援	16
	令和5年度 支援事業一覧	25
	各事業の問い合わせ先	26

I 機構の沿革・運営方針

沿革

当機構は、平成12年4月に（財）宮崎県産業技術情報センターと（財）宮崎県中小企業振興公社を統合し、本県中小企業の振興と産業の活性化に寄与することを目的に（財）宮崎県産業支援財団として設立されました。

設立と同時に新事業創出促進法に基づく「中核的支援機関」に認定されたのに続き、同年5月には中小企業支援法に基づく「中小企業支援センター」に指定されました。以来、本県中小企業支援の中核的役割を果たしています。

また、公益法人への移行に伴い、平成25年4月に（公財）宮崎県産業振興機構へ名称を変更し、現在に至っています。

運営方針

新型コロナウイルス感染症の影響やエネルギー・原材料価格の高騰、人手不足などの厳しい経営環境の中、デジタルトランスフォーメーション（DX）の広がりやゼロカーボン社会づくりなど、県内の中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境の変化にも迅速かつ的確に対応しながら、「みやざきの次代を担う企業」の成長をしっかりと後押ししていきます。

◆宮崎県産業振興機構 第6期中期運営計画（令和5年度～令和8年度）の概要

基本理念

「みやざきの次代を担う企業を支援！」～手を取り合い、ともに成長します～

行動指針

総合力で支援

複雑・多様化するニーズに対応するため、機構内の各課室及び関係機関・団体間の連携をさらに強化し、総合力で支援します。

対話による支援

経営者等との対話を通じて信頼関係を築きながら、本質的な経営課題を共に見定め、より実効性のある支援に繋がります。

迅速・的確な支援

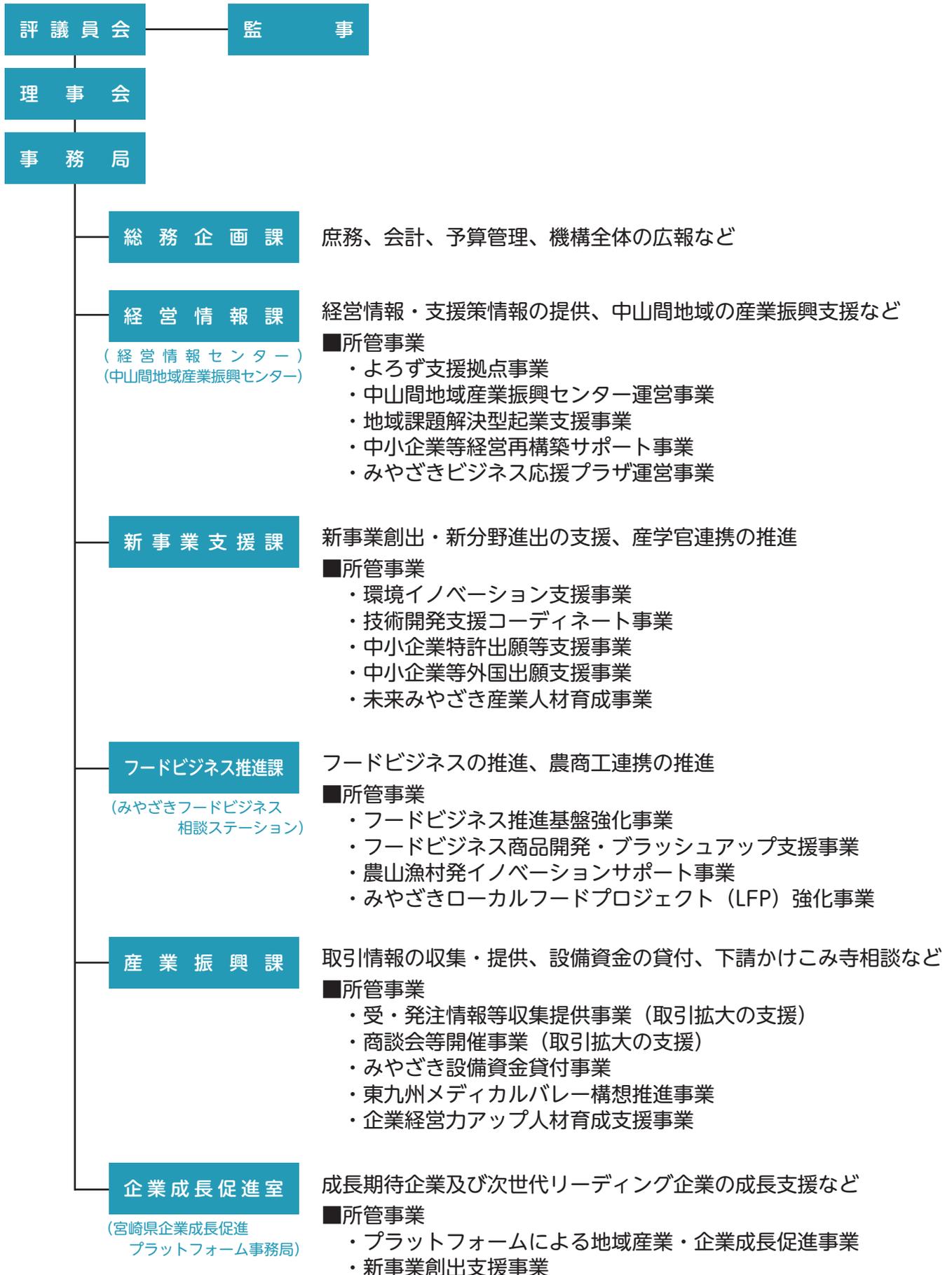
継続的に業務改善と職員等の資質向上を図り、課題解決に向けてスピード感を持っての支援に繋がります。

重点目標

- ① サプライチェーン（供給網）の中核的役割を担ったり、グローバルな展開などにより、地域の中堅企業への成長を目指す中小企業の取組を支援する。
- ② 地域経済を支える小規模事業者の持続的成長への取組を支援する。

II 機構の概要

◆組織



当機構では、宮崎県の産業の振興を図るため、定款に定める次の6つの柱を軸に事業を展開しています。

1 中小企業の経営課題に対する相談・助言

県内中小企業者等の経営上の課題や新分野進出等に関する指導、助言、新たに起業しようとする方に対する指導、助言等を行う。

2 新事業の創出、新分野への進出に関する助成

県内中小企業等の成長・発展を図るため、各種公募事業等様々な面から、新事業の創出や新分野への進出の支援を行う。

3 中小企業の経営基盤強化のための取引振興、設備導入支援

県内中小企業における下請取引等に関する企業情報、技術動向等を広く収集・提供することにより、中小企業の取引の促進と適正化を推進するとともに、必要な設備の導入を促進するための資金貸付等を行い、企業の経営基盤の強化を支援する。

4 ビジネスチャンス拡大のための情報の収集と提供

当機構が実施している各種支援策等を広報し、県民の利用機会の増加を図るとともに、県内中小企業者等のビジネスチャンスの拡大等につながる情報の収集や提供を行う。

5 企業の人材育成に関する支援

県内中小企業における経営力や技術力の向上を図るため、経営者や従業員等の育成等に資する事業を行う。

6 本県産業の基盤づくりに関する支援

本県の産業振興のために必要な基盤づくりに資する人材や技術的なネットワークの構築及びその強化等につながる取組を行うとともに、産業振興を通じた県内地域の活性化に資する活動を行う。

【各事業の実績】

項 目	令和4年度
よろず支援拠点事業相談件数	9,852
フードビジネス相談ステーション相談件数	1,535
中山間地域産業振興センター個別相談対応件数	115
中山間地域産業振興センター事業者等訪問件数	159
中山間セミナー実施件数	1
地域課題解決型起業支援事業採択件数	10
中小企業等経営再構築サポート事業専門家派遣件数	40
フードビジネス商品開発・ブラッシュアップ支援事業採択件数	12
農山漁村発イノベーションサポート事業専門家派遣回数	134
みやざきローカルフードプロジェクト（LFP）強化事業パートナー（会員）登録数	190
環境イノベーション支援事業採択件数	5
中小企業特許出願等支援事業・中小企業等外国出願支援事業活用件数	10
取引あっせん件数	666
あっせん成立件数	40
みやざき設備資金貸付事業貸付件数	6
企業経営力アップ人材育成支援事業支援件数	27
若手技術者等育成支援事業採択件数	10
企業成長に係る企業支援件数	245

1 中小企業の経営課題に対する相談・助言 (高度で最適な支援の提供)

よろず支援拠点事業

当機構では、国からの委託を受けて、県内の中小企業・小規模事業者の皆様が抱える様々な経営相談に対応する「よろず支援拠点」を開設しています。

よろず支援拠点では、中小企業・小規模事業者やNPO法人、社会福祉法人、創業予定の方など、様々な方からの経営に関する相談を受け付けています。中小企業診断士や弁護士、税理士、IT活用や広報戦略のエキスパートなど、経営に関する専門家であるコーディネーターが直接アドバイスやサポートを行います。相談は無料（原則として1時間）で何度でも御利用いただけます。

また、意欲のある企業を選定し、チームを組んで経営強化を支援する中長期的な伴走支援を実施しています。

◆たとえば、次のような経営上の悩みがある場合、よろず支援拠点を御活用ください

❖ 創業・起業

創業や起業する際の資金調達について知りたい。

❖ 契約・法律

取引先との契約書の内容や、事業に関連する法律について相談したい。

❖ 税金

確定申告や年末調整、節税について相談したい。

❖ IT活用

電子決済やウェブサイトを活用した販売戦略について知りたい。

❖ 営業ツール

企業パンフレットを刷新して、企業イメージを印象づけたい。

❖ 事業承継

親族ではない第三者に事業を引き継ぎたい。

相談窓口は当機構内のほか、宮崎、都城、延岡、日南にサテライトを設けていますので、最寄りの相談窓口でお気軽に御相談ください。

優れた能力・知識・経験を有するコーディネーターが結果が出るまでしっかり支援いたします。

◆開設場所

【事前予約制】 電話 0985-74-0786 (平日8:30～17:00) ※12:00～13:00を除く

地区		場 所	曜日・時間
宮崎	本部	(公財) 宮崎県産業振興機構内 (宮崎市佐土原町東上那珂 16500 番 2)	平日毎日 9:00～17:00
	宮崎サテライト	ATOMica (アトミカ) (宮崎市橘通西 3-10-32 宮崎ナナイロ東館 8階)	平日毎日 9:00～17:00
都城サテライト		都城工業高等専門学校 地域連携テクノセンター (都城市吉尾町 473-1)	月・火・木 9:00～17:00
延岡サテライト		延岡市中小企業振興センター 2階 (延岡市東本小路 121-1)	月・火・金 9:00～17:00 金曜日は 9:00～12:00
日南サテライト		日南油津商店街 1 番街内 (日南市岩崎 3-7-15)	平日毎日 9:00～17:00

※上記の他、都城市未来創造ステーション、延岡コワーキングスペース、えびの市起業支援センターなどで相談会を実施しています。

◆よろず支援拠点コーディネーターの紹介

(令和5年4月現在)

コーディネーター



かわの けいすけ
川野 圭介

創業支援
補助金活用
(チーフコーディネーター)



ながとも よしのり
長友 慶徳

法務
海外展開
(サブチーフコーディネーター)



やなぎもと あきこ
柳本 明子

IT活用
創業支援
(サブチーフコーディネーター)



みやもと ゆうすけ
宮本 祐輔

成長志向企業支援
(サブチーフコーディネーター)



いとやま ひでひこ
糸山 秀彦

事業承継
資金繰改善



えとう ゆういち
江藤 裕一

IT活用
創業支援



えびさわ
海老澤まさかず

IT活用
業務システム開発



くらよし のりふみ
倉吉 教文

ビジネスマッチング
人材育成



くろだ やすひろ
黒田 泰裕

創業支援
人材育成



こうの たから
河野 宝

創業支援
税務



しまなか せいぎ
島中 星輝

マーケティング
販売促進



しもまつ たかひろ
下松 孝裕

事業計画策定
業務改革



たかはし ただのぶ
高橋 忠伸

製造業支援
研究開発支援



なかじょう けんた
中城 健太

経営革新
事業承継



にった ひろあき
新田 裕章

創業支援
IT活用



はたけやま ようこ
畠山 容子

商品開発
ブランディング



ば ば たく
馬場 拓

経営改善
創業支援



ほりかわ す み え
堀川 寿美恵

人事労務
助成金活用



まつだ けいいち
松田 敬一

IT活用
広告制作全般



みやた り え
宮田 理恵

ブランディング
商品開発・輸出



もり ゆういち
森 祐一

商品開発
販売促進



こぞの かつゆき
小園 勝之

成長志向企業支援

◆よろずコーディネーター支援事例

支援事例 商処 美郷や (美郷町／地域商店)

◆過疎地域商店の事業引継ぎによる地域活性化と新事業展開

●地域資源を活かしたグランピング事業での創業を検討

脱サラして宮崎県の自然を生かしたグランピング事業を行いたいですが、自己資金も乏しいので金融機関への相談や事業計画策定についてアドバイスが欲しいとのことで相談に訪れました。

●事業経験と資金不足から別事業での創業を模索

グランピング事業実現に向けた事業計画を整理し、金融機関に相談しましたが、事業経験がない・投資規模過大ということで融資が望めない状況となりました。相談者と話し合い、相談者の一番の希望である「地域貢献」ができる創業を模索することになりました。

●地域貢献に主眼をおいた事業承継による創業へのシフト

① 将来ビジョンであるグランピング事業を行うための実績づくりとして、相談者の理念（地域貢献）と合致する地域企業の事業承継を提案。

② 宮崎県事業承継・引継ぎ支援センターを紹介し、事業経験がないため、経営ノウハウを引き継ぐことができる地域事業を希望。事業承継・引継ぎ支援センターから相談者の意向とマッチする県北地域の個人商店が紹介されました。

●地域貢献を主軸とした更なる新事業展開

① 譲渡者と相談者が意気投合し、9か月で事業承継終了。店舗の看板、屋号を刷新して事業内容を引き継ぎました。地域商工会にも加入、地域から商品仕入れや協業を行うなど、地域に溶け込んでいます。

② 自動車販売の経験を活かした「軽トラックキャンピングカー」の販売も事業化し、当初のグランピング事業の実現に向けて検討中です。



▲店舗の外観

みやざき女性起業家育成プロジェクト N-ext

起業予定または起業後5年以内の女性を対象に、優れたビジネスプランの実現に向けて、当機構が有数する様々な支援を提供するとともに、経営知識の習得や経営力強化に向けた伴走支援を行い、事業の円滑な開始、事業の成長・拡大、企業の安定経営ひいては女性起業家及び女性経営者の育成を図ります。

中小企業等経営再構築サポート事業

ウィズコロナ時代における県内企業の事業の継続を図り、新たな成長への基盤づくりを推進するため、社会やビジネスの変化に対応した新たな事業を構築しようとする県内企業の取組を支援します。

◆内容

- ❖ 県内企業の事業転換や多角化など新たな事業構築に向けた経営基盤の強化の取組に対して専門家等を派遣します。
- ❖ 幅広い支援が必要と判断された企業等について、チームリーダー統括のもと機構内のコーディネーター等から構成されたプロジェクトチームを編成し必要な支援を行います。

地域課題解決型起業支援事業

宮崎県内で、地域課題の解決を目的に新たに起業する方に対して、起業に必要な資金の一部を助成し、事業の立ち上げから経営相談等について支援を行います。

対 象 者	宮崎県が地域再生計画に定める分野において、これらの課題の解決のための社会的事業を実施するため、デジタル技術を活用して、令和5年4月1日以降、補助事業期間完了日までに県内において新たに起業される方あるいは、Society5.0関連分野における事業承継又は第二創業により新たに事業を実施される方	
補助対象経費	人件費、店舗等借料、設備費、原材料費、借料、知的財産等関連経費、謝金、マーケティング調査費、広報費 等	
補 助 内 容	助成限度額 2,000千円	補助率 1/2以内

支援事例	Hoodot Japan (宮崎市)	支援事例	ぽっ穂屋 (宮崎市)
◆汚れ防止用フード付ケープの製造・販売	<p>高齢化や環境問題への配慮を目的に、家庭での毛染めの際に繰り返し使える、汚れ防止フード付ケープを製造・販売する事業を開始</p> 	◆木花産の米を使ったおにぎりの販売	<p>地域生産の米の消費拡大、地域活性化の拠点づくりを目的に、おにぎり・惣菜の製造・販売する店を開業</p> 

みやざきビジネス応援プラザ運営事業

個人起業家、第二創業を予定している企業や新たに事業展開を行う事業者等に、貸室を低価格で提供し、企業等の事業活動を支援します。※令和5年4月1日現在、満室です。

◆利用期間

原則3年以内。特に必要と認めた場合は、1年毎の所定の審査を経て、最長10年とします。

◆施設概要

所在地 〒880-0013 宮崎市松橋2丁目4番31号 宮崎県中小企業会館5階

貸室番号	面積	共有分	使用料金月額(税込)
501号	10.52㎡	5.27㎡	23,700円
502号	11.50㎡		25,200円
503号	21.04㎡		39,500円
504号	12.60㎡		26,800円
505号	11.60㎡		25,300円
506号	16.84㎡		33,200円
507号	16.08㎡		32,000円
508号	17.10㎡		33,600円

設 備 ハイパーテーション(高さ約2.1m)による区画、鍵付、デスク、椅子、電源設備、高速インターネット回線、電話回線、固定電話機(※電話契約は各入居者で契約)

共用設備 会議室、倉庫、男女トイレ、電気照明、空調設備、専用郵便受け、来客者用駐車場
※入居者専用駐車場はありません。

そ の 他 24時間利用可能(入退室カード管理システム完備)、施設内禁煙

2 新事業の創出、新分野への進出に関する助成

当機構では、県内中小企業等の新事業・新分野への進出を支援するため、以下の公募事業を実施しています。また、国等の補助事業へのサポートや知的財産に関する支援も行っています。

◆環境イノベーション支援事業

産業廃棄物の排出抑制とリサイクルの促進を図るため、産学官の共同研究グループが取り組む環境リサイクル関連の研究開発を公募により支援します。

申請対象	県内企業を含む産学官共同研究グループ 等	
対象経費	可能性調査及び研究開発、展示会展覧に直接必要となる経費（人件費等を除く）	
支援金額上限	■研究開発	
	○可能性調査支援	2,000千円
	○基礎実験型可能性調査支援	3,000千円
	○研究開発支援	7,000千円
補助率	■研究開発：対象経費の10/10	

支援事業活用事例 株式会社 塩川産業

◆多種類の不燃性産業廃棄物を活用した路盤材およびブロックの開発

現在、処理委託を受けた石膏ボード及び廃ガラスは埋立処分していますが、処分場の容量はひっ迫しているため、これらの再資源化が求められています。

そこで、宮崎大学との共同研究により、石膏ボード及び廃ガラスを活用した道路路盤材及び多用途コンクリートブロック製造技術を開発しました。

開発した技術は特許出願済みであり、現在、実用化を目指して引き続き研究を行っています。



▲多用途コンクリートブロック

技術開発のサポート（技術開発支援コーディネーターの設置）

当機構では、より付加価値の高い新事業の創出を目指す県内企業を支援するため、県内企業の技術開発ニーズ・技術シーズの情報収集、共同研究開発のマッチング、技術研究開発に対する技術的アドバイス、国等の公募事業への提案のサポートなどを行う技術開発支援コーディネーターを設置しています。

技術開発支援
コーディネーター



くきざき まさと
久木崎 雅人

環境イノベーション
コーディネーター



しみず まさたか
清水 正高

◆中小企業特許出願等支援事業

県内中小企業のオンリーワンのものづくりや海外への販路開拓を支援するため、特許出願や意匠出願を公募により支援します。

助成概要	4月1日から2月末日までに出願が完了するものが対象 (いずれも審査請求費用は対象外)	
	※ 1企業当たり年度内助成出願数 2出願まで	
	i 国内特許出願 (PCT国内移行を含む)	出願経費の1/2 (上限額150千円)
	ii 国内意匠出願	出願経費の1/2 (上限額150千円)
	iii PCT国際出願	出願経費の1/2 (上限額250千円)
	iv 外国特許出願 (PCT国内移行を含む)	出願経費の1/2 (上限額250千円)

◆中小企業等外国出願支援事業

県内中小企業の外国展開を支援するため、産業財産権に係る外国出願に要する費用の一部を公募により支援します。

助成概要	日本国特許庁に出願を完了したもので、採択後、12月31日までに外国特許庁へ出願した次の費用を助成します。	
	i 特許	出願経費の1/2 (上限額1,500千円)
	ii 実用新案、意匠、商標登録	出願経費の1/2 (上限額 600千円)
	iii 冒認対策商標	出願経費の1/2 (上限額 300千円)

3 中小企業の経営基盤強化のための取引振興、設備導入支援

取引拡大の支援

◆受発注の取引あっせん

県内中小企業の製品や技術の取引拡大を図るため、企業訪問等により県内外で発注案件情報の調査を行い、これらの情報を機構の受発注登録企業へ提供するなどの取引のあっせんを行い、取引拡大を支援しています。

◆取引開拓アドバイザーの設置

受発注取引のあっせんのため、関西、北部九州の各地区に「取引開拓アドバイザー」を配置し、企業情報の収集や県内企業情報の発信等を強化しています。

区分	令和4年度
取引あっせん数	666
取引成立件数	40

◆取引開拓アドバイザーの紹介

関西地区アドバイザー



やまもと まさと
山本 将人

北部九州地区アドバイザー



たかはし やすひろ
高橋 康宏

◆取引拡大商談会の開催

宮崎・大阪・福岡の3地区で県外の発注企業と県内の中小企業との出会いの場である商談会を開催し、新たな企業間取引の促進を図っています。

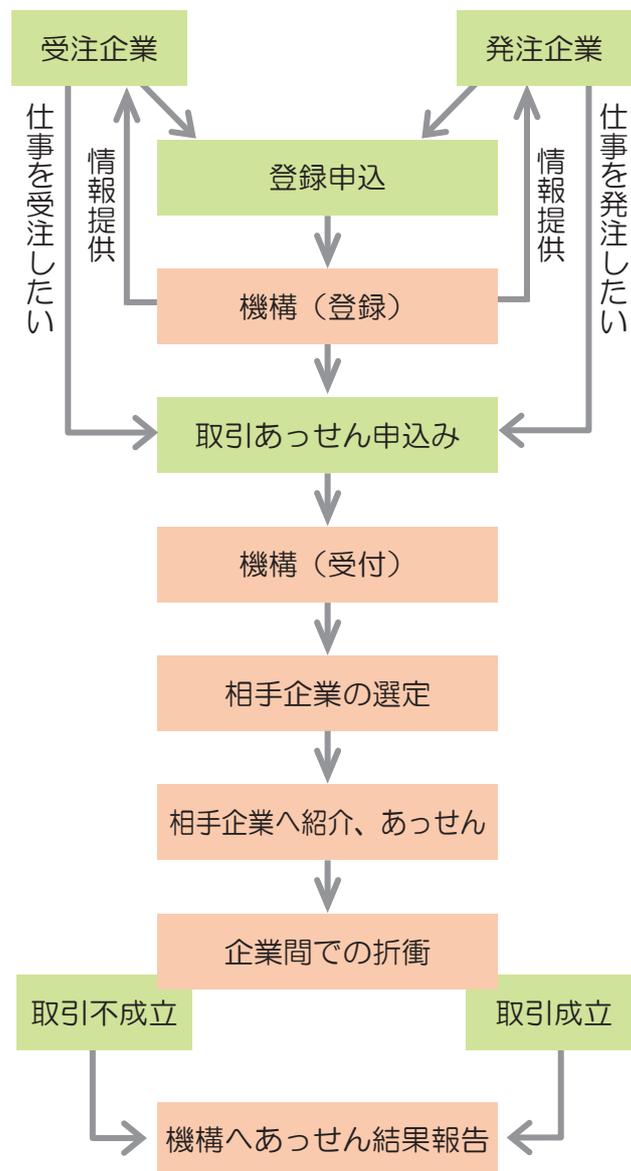
※大阪と福岡地区は隔年開催。令和5年度は福岡地区で開催。



▲対面商談会



▲Web商談会



◆個別商談会の開催

取引拡大商談会以外に、具体的な発注案件がある場合には、県外の発注企業を県内の中小企業が訪問したり、会場で県内企業間で商談を行う個別商談会を開催しています。



◆Web個別商談会の開催

従来の対面式商談会に加えて、県外の発注企業とのWebを通じた商談会を随時開催しています。



取引ルール適正化の支援

◆下請かけこみ寺相談窓口

支払日を過ぎても親事業者が支払代金を支払ってくれないなど企業間の下請取引のトラブルに関して無料の相談窓口を開設し、企業間取引や下請取引に詳しい専門の相談員や弁護士が相談の対応を行っています。

また、消費税の転嫁に関する相談について、下請かけこみ寺の中に専門の相談窓口を設置しています。それぞれの電話番号は次のとおりです。お気軽に御相談ください。

相談内容	電話番号（フリーダイヤル）	受付時間
下請取引に関する相談（下請かけこみ寺）	0120-418-618	平日 9:00~12:00/13:00~17:00
消費税の転嫁に関する相談	0120-300-217	平日 9:00~12:00/13:00~17:00

◆みやざき設備資金貸付事業

小規模企業者等の皆様が、経営基盤の強化を図るため、必要な設備を購入される場合、その設備導入資金の一部（1/2以内）について無利子で融資を行っています。

なお、貸付申請者には、御希望に応じてよろず支援拠点のコーディネーターが随時助言を行いながら、経営基盤の強化を支援します。



申請対象	県内の小規模企業者等（常用従業員数50名以下）
対象経費	経営基盤強化のために必要な設備（土地・建物は対象外）
償還期間	3年以上7年以内 （元金据置は最長6ヶ月、口座振込で毎月返済していただきます。）
貸付額	50万円～2,500万円 「フードビジネス」「メディカル」「自動車」「成長期待企業」「次世代リーディング企業」等で、一定の条件を満たした場合、上限が3,000万円となります。
貸付割合	導入設備代金（消費税及び地方消費含む）の2分の1以内
貸付利息	無利息
連帯保証人	・県内に居住していること ・保証能力を有していること
担保	原則として既存貸付を含め貸付合計額が500万円を超える方 *その他機構が必要と判断する場合
貸付審査委員会	貸付審査委員会が貸付の適否について審査します。

設備導入の事例



（高精度マシニングセンター（製造業））

4 ビジネスチャンス拡大のための情報の収集と提供

当機構では、企業の皆様のビジネス拡大につながる様々な情報を提供するため、ホームページ及びメールマガジンによる情報の発信や「産業支援みやざき」の発行を行っています。

有益かつ的確な支援策の情報提供

◆ホームページによる支援策の案内

ホームページにより、機構及び国等機関の公募事業など、県内企業の皆様にとって有益な情報を提供しています。

また、機構の支援策を活用し、新技術や新商品の開発、経営革新に成功した企業の支援事例を紹介しています。



▲宮崎県産業振興機構ホームページ

◆メールマガジンの発行

中小企業の皆様に役立つ支援情報を提供するため、毎月1日と15日の2回に亘ってメールマガジンを配信しています。メールマガジンでは、各種機関の公募事業や経済産業政策に関する情報をタイムリーに提供しています。配信の申込みは機構ホームページから随時受け付けていますので、御活用ください。



▲産業支援みやざき

◆機関誌「産業支援みやざき」の発行

機関誌「産業支援みやざき」を発行し、機構の支援事業を活用した事例や国等の施策情報を提供しています。

◆賛助会員の募集

機構の各種支援事業の一層の充実を図るため、事業の趣旨に賛同いただける賛助会員を募集しています。年会費は、1口1万円（初回のみ1口5,000円）から何口でも可能です。

賛助会員には、次のような特典を用意しています。

- ① 企業経営力アップ人材育成支援事業で補助率等の優遇措置
社員の研修・技能講習などに係る受講料、旅費などの経費の一部を上乗せして助成します。
- ② 宣伝広告機会の提供
機構ホームページに各社ホームページへリンクできるバナーを掲載します。
- ③ プレスリリース支援
新製品や新技術開発の情報などを報道機関に提供するなど、自社のプレスリリースをサポートします。

5 企業の人材育成に関する支援

◆企業経営力アップ人材育成支援事業

中小企業の経営管理能力や技術力の向上を図るため、経営者や従業員が国内の公私機関で実施される専門的な研修等に参加する際の必要な経費の一部を助成します。

助成対象：中小企業者

助成対象事業・経費・補助率等

事業内容	助成対象経費	補助率	上限額
① 研修等参加事業 企業の従業員等の経営管理能力や技術力の向上を図るための公的機関やセミナー・研修等を業とする民間企業等が実施する専門的な研修等への参加	受講料 参加費 負担金 旅費	1/2以内 (2/3) ※注1 (2/3) ※注2	10万円 (15万円) ※注1 (20万円) ※注2
② ものづくり企業技能等向上研修事業 ものづくり企業の従業員等の技能の向上を図るための公的機関や民間企業での研修の受講や、技術者の研究開発促進、技術向上を図るための研究機関や大学等への派遣	受講料 参加費 負担金 旅費	1/2以内 (2/3) ※注1 (2/3) ※注2	10万円 (15万円) ※注1 (20万円) ※注2
③ 社内研修・企業間等の連携研修開催事業 専門家等の招聘による企業の生産技術や管理技術等の向上を図るための社内研修及び県内企業間もしくは企業と関係機関との連携による研修等の開催	講師謝金 講師旅費 会場借上料	1/2以内 (3/5) ※注1 (2/3) ※注2	30万円

注1) 助成率及び助成上限額の（ ）内は当機構の賛助会員に適用します。

注2) 助成率及び助成上限額の（ ）内は成長期待企業又は次世代リーディング企業として宮崎県より認定を受けた企業に適用します。

◆未来みやざき産業人材育成事業

県内中小・中堅企業等の従業員等が単独または産学官連携で取り組む地域資源等を活用した技術開発・研究開発、新サービスの開発、デジタル技術の導入について、必要な経費の一部を助成しています。

助成対象経費	消耗品費、設備備品費、外注費、謝金、旅費、会議費、通信運搬費、使用料及び賃借料、研究委託等経費、共同グループへの経費
助成対象計画期間	交付決定日から令和5年11月30日まで
助成率	(成長産業分野・重点分野) 3/4以内 (その他の分野) 2/3以内
助成限度額	(1)ものづくり技術者育成 【単独型】 1,000千円以内 【産学官連携型】 2,000千円以内 (2)新サービス開発担当者育成 1,000千円以内 (3)デジタル技術者育成 【単独型】 500千円以内 【産学官連携型】 1,000千円以内

※成長産業分野・重点分野：医療機器関連産業、自動車関連産業、航空機関連産業、ICT産業、フードビジネス、観光産業、スポーツ産業、商店街活性化

※今年度の公募はありません。

◆自社商品「四億年のめぐみ®」及び自社事業と観光産業の連携による新たな着地型観光商品の開発

新サービス開発担当者が自社事業（トマト栽培・トマトソース製造、民泊）と観光産業の連携による新たな着地型観光商品を開発し、五ヶ瀬町への観光・宿泊客増加に向けた実証実験を実施しています。

令和4年度は、モニターツアー（1泊2日）参加者を地域外から募集し、自社商品トマトソースを活用した体験ピザづくりや地域の観光地視察ツアー、ナイトアクティビティとしてジャズライブを企画・実施。ジャズライブでは地域外・県外からの参加もあり、五ヶ瀬町内の宿泊者増などの効果が確認されました。

五ヶ瀬町の新たな観光商品として大きな期待が寄せられています。



▲自社宿泊施設「Auberge corasita」



▲自社商品トマトソースを活用した体験ピザづくり



▲モニター参加者向け町内観光地視察ツアー



▲ジャズライブ「五ヶ瀬 JAZZ NIGHT」

6 本県産業の基盤づくりに関する支援

フードビジネスの推進

◆フードビジネスに関するワンストップ相談窓口「みやざきフードビジネス相談ステーション」の設置

フードビジネスの一層の振興を図るため、フードビジネスに関係する事業者の様々な相談に対応するワンストップ相談窓口「みやざきフードビジネス相談ステーション」をKITEN 3階に設置しています。

当ステーションでは、相談内容に応じた専門家が、事業者に伴走しながら、課題解決の糸口を見出すお手伝いを行います。

相談は無料で、何度でも御利用いただけます。

◆次のような相談に対応し、各分野の専門家が課題の解決をお手伝いします。

新商品開発

相談

新商品を開発したいが、レシピ・加工方法・販売戦略等について助言がほしい。

対応

商品コンセプトづくり等の支援、加工手順や衛生管理等の助言。

補助事業

相談

新たな事業を立ち上げたい。資金として国や県等の補助事業を活用したい。

対応

事業計画の確認と助言、活用可能な補助事業メニュー等の紹介。

連携マッチング

相談

現在、店舗で提供しているカレーをネット販売するためレトルト加工で製造委託したい。

対応

フードオープンラボの利用方法を説明するとともに県内の委託可能な企業を紹介。

6次産業化等支援

相談

自社生産しているサツマイモを干し芋に加工して販売し、地域の栽培面積を増やしたい。

対応

自社加工が委託加工かの判断をサポートするとともに、専門家を派遣し生産から加工に至る事業計画作成による経営改善を支援。

デザイン

相談

商品のパッケージを刷新したいので、進め方について助言がほしい。

対応

商品及び取組の方向性の確認、当ステーション「デザイナーズバンク」等の紹介。

食品表示・衛生管理

相談

新たに食品加工を始めるので、衛生管理や食品表示等基本的なルールについて知りたい。

対応

衛生管理や食品表示に詳しいアドバイザーを無料で派遣。

販路開拓

相談

商品の新たな販売方法や流通チャネルを開拓したいので、アドバイスをお願いしたい。

対応

商品内容・生産量等の確認、商談会・求評会等の紹介と商談の進め方について助言。

連携プロジェクト

相談

生産者や加工業者を巻き込んで新商品の開発を行いたい。

対応

みやざきローカルフードプロジェクト(LFP)のパートナー(会員)への入会を勧め、異業種間連携プロジェクトによる商品開発等を支援。

◆フードビジネス相談ステーションのコーディネーター

フードビジネス相談ステーションでは、事業者の皆様から寄せられる様々な相談内容に対応するため、販売戦略や商品開発等の分野に精通したコーディネーター4名を配置し、相談者をサポートしています。また、より専門的な案件には、登録しているアドバイザーを随時派遣することも可能です。



ふじやぶ しほ
藤敷 志保

商品開発・
レシピ開発・
食品表示



すわぞの てつや
諏訪園 哲哉

商品開発・経営管理・
品質管理
(中小企業診断士)



もり ゆういち
森 祐一

商品開発・
販路開拓



おおづの やすよ
大角 恭代

食品表示・
商品開発

◆事業者の皆様へ ～みやざきフードビジネス相談ステーション 相談にあたってのお願い～

相談を希望される方は、電話による事前の予約が必要です。
(受付時間 平日 8:30～17:15、但し 12:00～13:00 を除く。)

電話の予約はこちらまで

☎ 0985-89-4452

E-mail food@mepo.or.jp

宮崎市錦町 1-10

宮崎グリーンズフィア壱番館 (KITEN) 3 F

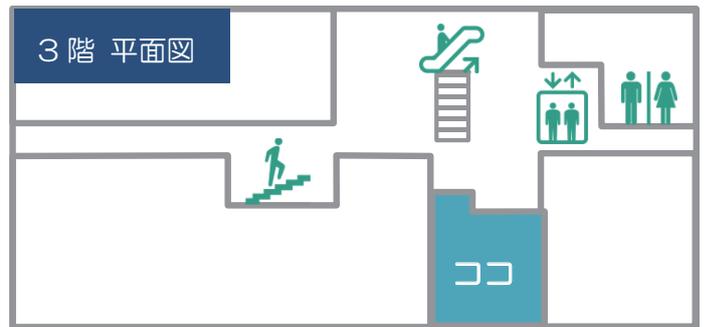
(FAX 0985-89-4468)

相談日 平日 (9:00～17:00)

※土、日曜及び祝日は除く。

※来室の際は、無料駐車場がありませんので、
最寄りの有料駐車場又は公共交通機関を
御利用ください。

WEB 面談も可能です



◆フードビジネス商品開発・ブラッシュアップ支援事業

県内の農林水産物を活用して、食品製造業等が実施する新たな消費者ニーズや原材料高等に対応した
新商品開発や改良の取組を支援します。また、これらの商品開発などを促進するセミナー（E C 強化、
製造工程や原材料見直しなど）等を実施します。

補助事業

テーマ 農商工連携・ポストコロナ対応
補助対象 新商品開発・ブラッシュアップ

- 対象経費：自社で解決できない問題点を解決するために必要な費用（委託費等）
- 助成上限額：100万円 助成率：2/3
令和4年度採択事業者数：12社
交付決定額：約6百万円

支援事業

新たな環境変化に対応するためのセミナー等の実施

- セミナー等の開催
- 令和4年度 WEB セミナー 5回
個別相談会：23コマ

ひなたMBA

応募

MIYAZAKI FOOD AWARD

- 「MIYAZAKI FOOD AWARD」を目標とすることにより、バイヤー目線やマーケットインの要素を取り入れ、効果的な補助事業を目指します。
※令和4年度補助事業活用商品の最終審査選出商品
- Alisappo-Link
豆アイス（きなこ）
- 家庭料理の店 らん菜
走るお野菜シリーズ 生姜シロップ
- 株式会社 菓 te-ri
宮崎バターケーキ
- 河野フーズ
焼き栗きんとん
- くす美トマト農園
美トマトのコンポート&ジュレ&バターセット
- 株式会社 デイリーマーム
ゴボチのごぼう茶と一番摘みほうじ茶ブレンド

◆みやざきフードビジネス相談ステーション支援事例



釜からレンジへ
「レンジでふくれる
ふくれ菓子」

株式会社
まるはちふくれ菓子店
都城市上長飯町12-1
電話：0986-21-1415



宮崎県産果実を
活用した
クラフトコーラ

株式会社ヨシカワ
(レイドバック珈琲)
宮崎市大字芳士898-2
電話：0985-82-9714



“鶏餃子”を宮崎の
新しい名物料理に！

鶏餃子専門店
「802 GYOZA」
宮崎市山崎町下ノ原1011-3
電話：0985-69-6069



九州の田舎の
懐かしい味
「豚なんこつの煮込み」

べにはな
児湯郡高鍋町大字北高鍋1351-3
電話：0983-23-5457



店舗の味をご自宅でも
三代目まんりょう
蒲焼のタレ

株式会社まんりょう
日南市南郷町東町14-4
電話：0987-64-0323



まる搾りみかんジュース

株式会社
ネイバーフッド
日南市萩之嶺3164-3
電話：0985-82-6899



南国の爽やかな海風を
感じるクラフトコーラ

COFFEE & LUNCH
MISAKI
宮崎市青島1-5-4
電話：0985-65-0038



冷凍大根おろし

農業生産法人 有限会社
ファームヤマト
都城市丸谷町5037-1
電話：0986-51-5575



【ミルクあまざけ】
優乳甘酒
(完熟きんかん)

株式会社 Milk Lab.
宮崎市松橋2丁目4番31号
宮崎県中小企業会館5階508号
電話：0985-25-2539



HIMUKA CITRUS
(ヒムカシトラス)

有限会社
緑の里りょうくん
日南市大字大窪3018
電話：0987-28-1126



高千穂ゆず胡椒「激辛」

合同会社
あまてらすの娘たち
西臼杵郡高千穂町向山1232
電話：0982-83-0808



原木乾椎茸と
セミドライトマトの
タップナードソース

田中椎茸
西諸県郡高原町大字麓3600-2
電話：090-8296-5385



「たまごバター」セット

有限会社
東康夫養鶏場
えびの市大字坂元1640
電話：0984-33-0323



いちご40%シリーズ！ミルクなし
シャーベットアイスクリームセットの
リニューアルとリキュール

いちにのいちご園
延岡市大貫町4丁目1439
電話：080-1536-4202

みやざきフードビジネス相談ステーション
NEWSを年6回発行して、商品紹介やフード
ビジネスに関する情報を発信しています。

NEWSバックナンバー配信

<https://www.mepo.or.jp/food/shiensaku/693.html>

◆農山漁村発イノベーションサポート事業

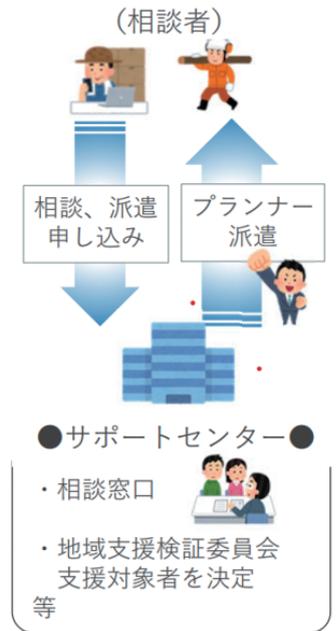
みやざきフードビジネス相談ステーションでは、農山漁村発イノベーション※に取り組む方々からの相談受付・アドバイス等を実施するとともに、民間の専門家（プランナー）を派遣して伴走的にその取組を支援します。

※農山漁村発イノベーション

これまでの農林漁業者の6次産業化の取組をさらに発展させ、多種多様な事業分野の事業者が連携しながら農山漁村のあらゆる地域資源をフル活用する取組のこと

相談から専門家派遣までの主な流れ

- 1 サポートセンターに相談する
 - ・経営分析・診断、知的財産、食品衛生管理等、経営にまつわるお悩みについて、まずはご相談ください。（みやざきフードビジネス相談ステーション内 0985-89-4452）
- 2 企画推進員による相談受付・アドバイス
 - ・企画推進員がお悩みに応じた支援施策の紹介や、事業計画づくり等のアドバイスを行います。
- 3 支援対象者に決定 → プランナー派遣による支援
 - ・経営改善に取り組む方は、お悩み解決に向けて専門家の派遣（無償）を受けることができ、専門家の助言を受けながら、中長期的な経営改善計画の作成に取り組めます。
- 4 支援効果の検証
 - ・専門家の派遣後、計画に基づき取組を実施し、その効果を検証します。（支援後3～5年）



◆みやざきローカルフードプロジェクト（LFP）強化事業

地域の食と農に関する多様な資源を活用し持続的なビジネスモデルを創出するため、多様な事業者が参画したプラットフォームを形成しマッチングを行い、連携した事業者が取り組む新商品・サービスの開発を支援します。

プラットフォームに入会するパートナー※は随時募集しています。

（問合せ先：みやざきフードビジネス相談ステーション 0985-89-4452）

※パートナー登録数：190事業者（R5.3月末現在）

LFPプラットフォームの主な活動内容

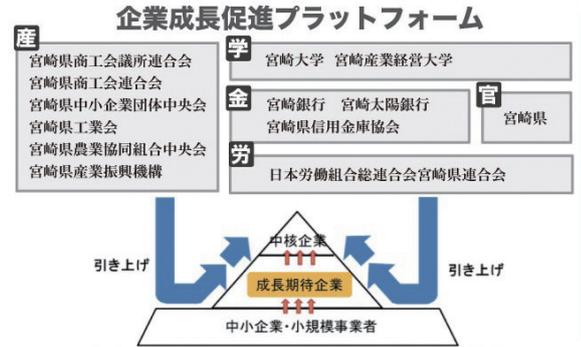
- 1 研修会の開催
 - ・LFPの意義・意識醸成（年1回程度）
- 2 ワークショップの開催
 - ・LFPアイデア創出（年2回程度）
- 3 成果報告会の開催
 - ・LFPの取組の情報交換・交流（年1回）

令和4年度プロジェクトから生まれたLFP商品



◆プラットフォームによる地域産業・企業成長促進事業

地方創生の実現を目指して、県内の産・学・金・労・官の機関で構成された「企業成長促進プラットフォーム」では、将来、本県経済を牽引する中核企業となることを目指す「成長期待企業」への集中的な成長支援を行います。当機構は、その事務局として本プラットフォームの企業成長促進支援を推進します。



<成長期待企業とは> 成長期待企業とは、高い技術力や競争力のあるビジネスモデル等を有していること、またはその獲得、構築に取り組むことで、今後、売上が大幅に増加するなど、大きな成長が見込まれるとともに、県外からの外貨獲得や県内経済の循環拡大、地域の雇用への貢献等により地域経済に寄与する、将来、中核企業となることが期待される企業をいいます。

◆認定された成長期待企業

成長期待企業は、平成 28 年度から令和 3 年度までの 6 年間で、29 社を認定しました。

認定	企業名	業種	所在市町村
第 1 回 (H28)	(株)井崎製作所	金属製品製造業	新富町
	(株)一平ホールディングス	飲食業/小売業	宮崎市
	(株)オフアサポート	老人福祉・介護事業/自動車教習所	宮崎市
	(株)くしまアオイファーム	農業	串間市
	(株)コア・クリエイトシステム	情報サービス業	宮崎市
	(株)システム技研	生産用機械器具製造業	都城市
	スパークジャパン(株)	情報サービス業	宮崎市
	(株)ワン・ステップ	物品賃貸業	宮崎市
第 2 回 (H28)	(株)宮防	職別工事業(防水工事)	宮崎市
	大和フロンティア(株)	木材・木製品製造業	都城市
	吉田産業(株)	木材・木製品製造業	日南市
第 3 回 (H29)	(株)池上鉄工所	生産用機械器具製造業	延岡市
	(株)サニー・シーリング	印刷・同関連業	都城市
	(株)修電舎	電気機械器具製造業	延岡市
	(株)高嶺木材	木材・木製品製造業	日南市
	日本情報クリエイト(株)	情報サービス業	都城市
	マイクロエース(株)	金属製品製造業	宮崎市
第 4 回 (H30)	(株)新海屋	食料品製造業	延岡市
	(株)SHINGAKI	飲食料品卸売業	宮崎市
	ヤマエ食品工業(株)	食料品製造業	都城市
第 5 回 (R2)	(株)新原産業	その他の卸売業	三股町
	ネオフーズ竹森(株)	食料品製造業	都城市
	(株)モリタ	輸送用機械器具製造業	宮崎市
	(株)山崎産業	総合工事業	延岡市
第 6 回 (R3)	(株)英楽	食料品製造業	門川町
	(株)九建	総合工事業	宮崎市
	(株)SUNAO 製薬	無店舗小売業	宮崎市
	(株)日向屋	食料品製造業	門川町
	森山工業(株)	金属製品製造業	延岡市

※平成 27 年度に「地域中核的企業」の認定を受けたミツワハガネ(株)と宮崎ひでじビール(株)についても成長期待企業としています。

◆主な支援メニュー

●プロジェクトマネージャーによる企業訪問

プロジェクトマネージャーが企業を訪問して企業が抱える経営課題や事業課題を基に支援計画を策定し、指導や助言、研修等を行います。

●経営診断の実施

詳細な経営課題の把握のため、企業との協議を踏まえて、必要に応じ中小企業診断士等による経営診断を実施します。

●専門家の派遣

課題の解決に専門性の高い知識や技術、経験を必要とする場合等には、県内外の専門家を派遣して指導・助言等を行います。

●国等の補助制度や認定制度の活用支援

国やその外郭団体等の補助制度や認定制度を紹介して活用することにより、事業を推進するとともに、対外的な認知度向上を図ります。



▲プロジェクトマネージャーによる研修



▲専門家派遣

◆企業成長促進プラットフォームのプロジェクトマネージャー

企業成長促進プラットフォーム事務局では、認定された成長期待企業に対してプロジェクトマネージャーを中心とした支援チームを配置し、長期継続的なハンズオン支援を行っています。



宮崎県成長期待企業

プロジェクト チーフマネージャー



まつお やすひこ
松尾 靖彦

中小企業診断士

プロジェクトマネージャー



とりごえ けんいち
鳥越 健一

中小企業診断士



おおや ひろし
大矢 博

中小企業診断士

お問い合わせ先 企業成長促進室

〒880-0811 宮崎市錦町1番10号 KITENビル7階

TEL(0985)77-5563 FAX(0985)77-5564 Email kigyoseicho@mepo.or.jp

◆新事業創出支援事業

「自己変革力」を身につけ、新たなビジネスモデルに挑戦し、環境変化に柔軟に対応できる企業を育成するため「宮崎県次世代リーディング企業」を認定し、支援計画を基にプロジェクトマネージャーの訪問による相談対応のほか、外部専門家派遣やビジネスマッチング、各種表彰受賞などの伴走支援を実施します。

◆認定された宮崎県次世代リーディング企業

企業名	業種	所在市町村
(株)くしまアオイファーム	農業	串間市
(株)グローバル・クリーン	清掃サービス業	日向市
(有)産機サービス	管工事業・機械器具設置工事業	宮崎市
(株)ハニー	飲料・食料品等製造業	宮崎市
ミツワハガネ(株)	金属製品製造業	延岡市
(株)ワン・ステップ	物品賃貸業	宮崎市

◆主な支援メニュー

●プロジェクトマネージャーによる企業訪問

プロジェクトマネージャーが企業を訪問して企業が抱える経営課題や事業課題を基に支援計画を策定し、指導や助言、研修等を行います。

●専門家の派遣

組織体制や人事管理、認証取得など、課題の解決に専門性の高い知識や技術、経験を必要とする場合は企業ニーズに応じて外部専門家を派遣して指導・助言等を行います。



▲専門家派遣

●マッチング支援

自社の目指す姿となるベンチマーク企業への視察や新たなビジネスマッチング支援のほか、商品開発や知的財産について国の機関との連携を支援します。

◆プロジェクトマネージャー

プロジェクト
チーフマネージャー



まつお やすひこ
松尾 靖彦
中小企業診断士

プロジェクトマネージャー

 <p>やまもと おさむ 山元 理 中小企業診断士</p>	 <p>ほうとく おさむ 宝徳 修 中小企業診断士</p>	 <p>みうら ひろし 三浦 洋司 公認会計士</p>
---	---	---



お問い合わせ先 企業成長促進室

〒880-0811 宮崎市錦町1番10号 KITENビル7階

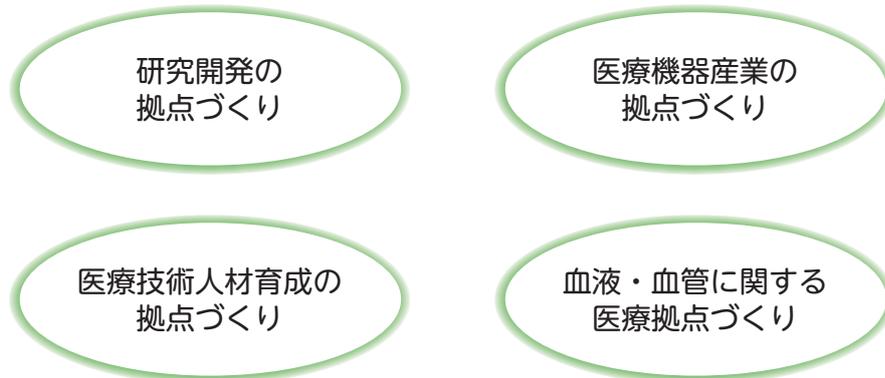
TEL(0985)77-5563

FAX(0985)77-5564

Email kigyoseicho@mepo.or.jp

東九州メディカルバレー構想の推進

平成 22 年 10 月に宮崎県・大分県の産学官が連携して策定した「東九州地域医療産業拠点構想（東九州メディカルバレー構想）」は、平成 23 年 12 月に国の地域活性化総合特別区域計画（総合特区）の認定を受け、次に掲げる 4 つの拠点づくりを推進しています。



◆東九州メディカルバレー構想における当機構の役割 - 県内中小企業の医療関係分野への参入促進支援 -

当機構では、同構想が掲げる 4 つの拠点づくりのうち、「医療機器産業の拠点づくり」を推進するため、次の支援を行っています。

◆推進コーディネーター・アドバイザーの配置

県内中小企業の医療機器産業への新規参入や取引拡大、県内大学等との共同による医療機器開発等を段階的に支援できるよう 2 名のコーディネーターと 1 名のアドバイザーを配置しています。

推進コーディネーター
(販路開拓)



しょうじ く に こ
昌子 久仁子

推進コーディネーター
(参入・開発支援)



いわもと しゅうせい
岩本 脩成

推進アドバイザー
(薬事戦略)



よしかわ のりこ
吉川 典子

中山間地域の産業振興を図るため、機構内に「中山間地域産業振興センター」を設置。専任の中山間地域産業振興コーディネーターを配置して、中山間地域の農林水産物等の資源を活用した商品開発や販路拡大から、コミュニティビジネスの展開などの地域づくり・地域活性化など、様々な相談に対応しています。

また、地域のニーズを踏まえたテーマによるセミナーなども開催し、地域の課題解決を支援します。

活動実績	
事業者等訪問件数	159件
個別相談対応件数	115件
中山間セミナーの開催	1回

中山間地域産業振興
コーディネーター



ひがしぞの たけし
東園 剛

セミナー開催事例

❖ 「商品開発のポイント

～失敗しない為の知識と新たなチャレンジ～

第1部：「商品開発のポイント」

第2部：「設備や製造過程を学び開発に備えよう
～フードオープンラボ見学～」



▲セミナーのようす



▲フードオープンラボ見学

支援事例

宮崎県産「鯉」を使用したドラゴンチップの商品開発支援

郷土料理などを提供している料理店が新商品として、鯉を使った「鯉チップス」の開発を行っており、最終工程である「揚げ」とラッピングをしてくれる業者紹介の依頼があった。当センターで食品開発の実績が多数ある事業者とのマッチングを行い、開発を支援。

現在、物産展やネットで人気のある商品となっている。



支援事例

テゲバジャーロ宮崎と連携した販路開拓支援

県内唯一のJリーグチーム「テゲバジャーロ宮崎」と連携し、ユニリーバスタジアム新富（新富町）でのホーム戦で、中山間地域事業者専用ブースを設置し出店販売を行った。

食品や雑貨のほか、中山間地域の事業者が開発した運動器具の体験ブースの設置など、様々な商品について県内外の来場者へアピールすることができた。



令和5年度 支援事業一覧

実施・公募 時期（月）	事業名	支援内容
通年実施	よろず支援拠点事業	相談・助言
	フードビジネス推進基盤強化事業	相談・助言
	農山漁村発イノベーションサポート事業	相談・助言
	みやざきローカルフードプロジェクト（LFP）強化事業	人材育成・開発支援
	中山間地域産業振興センター	相談・助言
	プラットフォームによる地域産業・企業成長促進事業	企業支援全般
	新事業創出支援事業	企業支援全般
	中小企業等経営再構築サポート事業	相談・助言
	みやざきビジネス応援プラザ運営事業	創業支援
	みやざき設備資金貸付事業	資金貸付
	受発注の取引あっせん	取引支援
	下請かけこみ寺相談窓口の設置	相談・助言
	機関誌「産業支援みやざき」の発行	情報提供
	メールマガジンの配信	情報提供
	各種研修の実施	人材育成
4月	公募－企業経営力アップ人材育成支援事業（2月末まで公募）	人材育成
	公募－地域課題解決型起業支援事業	創業支援
6月	公募－大都市圏展示会出展支援事業	取引支援
5月～6月	公募－中小企業特許出願等支援事業（1月末まで公募）	知財支援
	公募－中小企業等外国出願支援事業	知財支援
	公募－フードビジネス商品開発・ブラッシュアップ支援事業	開発支援・販路開拓
	公募－みやざき女性起業家育成プロジェクト N-ext	人材育成
	公募－農山漁村発イノベーションサポート事業	経営改善
6月～7月	公募－環境イノベーション支援事業	開発支援
9月	取引拡大商談会（宮崎）	取引支援
11月	取引拡大商談会（福岡）	取引支援

※公募事業については、上記公募時期だけでなく追加公募を行う場合があります。

新型コロナウイルス感染症の影響に関する相談

新型コロナウイルス感染症の影響により様々な経営上の課題に直面している中小企業・小規模事業者の相談に応じています。

それぞれの窓口に御相談ください。

- (1) 経営上の問題（契約・法律、税金、IT活用、補助金活用等）
よろず支援拠点（詳しくは4ページをご覧ください）
- (2) 企業間の下請け取引トラブル
下請かけこみ寺相談窓口（詳しくは11ページをご覧ください）
- (3) フードビジネスに関する相談（新商品開発、補助金、食品表示・衛生管理等）
みやざきフードビジネス相談ステーション（詳しくは17ページをご覧ください）

各事業の問い合わせ先

1 創業・起業や新たな事業展開の支援を受けたい方		ページ数
① 資金調達や事業計画等の相談	経営情報課 (宮崎県よろず支援拠点)	4
② 地域の課題を解決する起業の相談	経営情報課	7
③ ビジネス拠点の貸出	経営情報課 (みやざきビジネス応援プラザ)	7
④ フードビジネスに関する新たな事業 及び6次産業化の相談	フードビジネス推進課 (みやざきフードビジネス 相談ステーション)	16
2 経営課題解決の支援を受けたい方		ページ数
① 法律・財務・税金・労務等の経営相談	経営情報課 (宮崎県よろず支援拠点)	4
② 取引上のトラブル相談	産業振興課 (下請かけこみ寺相談)	11
3 設備導入の支援を受けたい方		ページ数
① 設備資金の貸付	産業振興課	12
4 技術研究開発に関する支援を受けたい方		ページ数
① 環境リサイクル関連の研究開発への支援	新事業支援課	8
② 技術研究開発に対する技術的アドバイス等	新事業支援課	8
5 知的財産に関する支援を受けたい方		ページ数
① 特許出願等に係る経費への助成	新事業支援課	9
6 販路開拓や取引拡大の支援を受けたい方		ページ数
① ものづくり企業の取引あっせんの相談	産業振興課	10
② 販売促進や海外展開等の相談	経営情報課 (宮崎県よろず支援拠点)	4
③ フードビジネスの販路開拓の相談	フードビジネス推進課 (みやざきフードビジネス 相談ステーション)	16
④ 医療機器等の販路開拓の相談	産業振興課	23
⑤ 商談会の開催	産業振興課	10
	フードビジネス推進課 (みやざきフードビジネス 相談ステーション)	16
7 人材育成の支援を受けたい方		ページ数
① 専門的な研修参加や社内研修等の開催への支援	産業振興課	14
② 従業員等が単独または産学官連携で取り組む 地域資源等を活用した技術開発・研究開発、新 サービス開発、デジタル技術の導入への助成	新事業支援課	14
8 商品開発・技術開発の支援を受けたい方		ページ数
① フードビジネスの新商品開発やデザイン、 食品表示・衛生管理の支援	フードビジネス推進課 (みやざきフードビジネス 相談ステーション)	16
② 医療機器等の開発の支援	産業振興課	23
9 地域企業等の成長支援を受けたい方		ページ数
① 成長が期待される企業への総合支援	企業成長促進室 (企業成長促進プラットフォーム事務局)	20
② 中山間地域の活性化を図るための支援	経営情報課 (中山間地域産業振興センター)	24
10 支援情報等の提供を受けたい方		ページ数
① ホームページやメールマガジンからの情報発信	総務企画課	13
② 機関紙「産業支援みやざき」の発行	経営情報課	13
③ ステーションニュースの発行、 フェイスブックからの情報発信	フードビジネス推進課 (みやざきフードビジネス 相談ステーション)	18
④ セミナー等の開催	フードビジネス推進課 (みやざきフードビジネス 相談ステーション)	17



宮崎テクノリサーチパーク 宮崎県工業技術センター2階

公益財団法人 宮崎県産業振興機構

〒880-0303

宮崎県宮崎市佐土原町東上那珂16500-2

TEL: 0985-74-3850

FAX: 0985-74-3950

E-mail: info-21@mepo.or.jp

URL: <https://www.mepo.or.jp/>



アクセスマップ

- ◆ 西都ICから6km (車で約9分)
- ◆ JR佐土原駅から7km (// 約10分)
- ◆ JR宮崎駅から14km (// 約33分)
- ◆ 宮崎県庁から16km (// 約35分)
- ◆ 宮崎港から20km (// 約39分)
- ◆ 宮崎空港から22km (// 約45分)



▲フードビジネス相談ステーション
Tel.0985-89-4452

企業成長促進プラットフォーム事務局
Tel.0985-77-5563



▲みやざきビジネス応援プラザ